

参加無料・事前申込不要

公開講演会

# Quest for

# Sugar Cane Cellulosic Ethanol

## at the Bioethanol Science and Technology Center

### (Campinas, São Paulo, Brazil)



### Lecturer

## Marco A. P. Lima

Director, Bioethanol Science and Technology Center (CTBE)

Marco A. P. Lima 教授は、ブラジル科学技術省等のファンドにより本年 8 月にカンピーナス大学内に設立された Bioethanol Science and Technology Center (CTBE) の Director です。この研究所は、所長の Lima 教授が物理学者であることが示すように、酵素学、微生物学等バイオテクノロジーを専門とする研究者だけでなく、結晶学やナノテクさらには経済学、社会学の専門家をも一堂に集めた先進的・意欲的な組織のようです。今回、CTBE の所長に就任された Lima 教授が学会（物理関係）で日本を訪れるのを機会に、CTBE およびブラジルが描くバイオエタノールの将来像をお伺いする機会を設けました。興味をお持ちの皆様の参加をお待ちしております。なお、講演会終了後に、意見交換の場を設けたいと考えています。

Moderator 五十嵐 泰夫

(応用生命工学専攻 教授)

**日時** 平成 20 年 9 月 4 日 (木) 16:00-17:30

**会場** 東京大学農学部 2 号館 1 階 化学 3 番講義室

本講演会はバイオマス利用研究特論 I の特別講義ですが、アグリコクーン・バイオマス利用研究 FG 主催の公開講演会でもありますので、ご興味をおもちの学生・教員、学外の方の参加を歓迎します。

お問合せ

アグリコクーン  
産学官民連携室

農学部 3 号館 1 階 105 A  
電話：03-5841-8882 Eメール：office@agc.a.u-tokyo.ac.jp  
<http://www.agc.a.u-tokyo.ac.jp>